

◆トピック (文責:東北チーム主任 石澤)※受入れ開始時期順

【大江工場様】

・技能実習生女性10名の配属業務が無事に終えた。ロットが大きいと受け入れ準備の大変さを改めて痛感した配属でした。今回の10名が入居する宿舎は、新規宿舎のためゴミ捨て場も地域指定のゴミ捨て場を使用しなければならない。クレーム予防管理の観点から、入社時のゴミ出し教育やゴミ出しトレーニング期間を経て、問題ないことを確認出来たら、指定のゴミ捨て場を使用するように教育指導を行っていく。

・実習生同士が作業に関して現場内で言い合いになり、退勤後待ち伏せする等の発言があった。弊組合スタッフが駐在時に情報キャッチし、トラブルになる前に当事者2名と面談ができ、状況を落ち着かせた。先手を打つことによってトラブルを未然に防ぎ、監理スタッフとして最もやりがいを感じる瞬間だと改めて思い知らされた出来事でした。

【㈱マルハニチロ山形様】

・特定技能ベトナム3名、中国1名の配属業務を行った。配属先が第一工場原料3名、第一工場レトルト1名。各現場様より注意事項及び現場安全教育を行ったうえ、各ラインに入り、先輩指導の下、現場作業を開始した。実習生時ほぼ食品製造に関わっていたので苦勞することなく、手際よく作業する様子が伺え、とりあえず一安心です。

・4月1日評価昇給が決まり、人材への周知を行わせていただいた。昇給幅は未定だが、人材から喜びの声が届き、人材のモチベーション向上にも繋がり、特定技能の転職意思を阻止することが出来れば、選ばれる企業への取り組みもより一歩前進出来たと感じています。

【白鷹工場様】

・特定技能人材が非正規の運転免許証を所持していることが宿舎巡回時に発覚。本人が一時帰国中に貴重品を無造作にテーブルの上に置いていた。以前、後輩実習生が貴重品管理不足でキャッシュカードが盗まれ金銭被害に遭った人材がいたため再発防止の観点から財布の所有者を特定したところ、この運転免許証の存在を知るきっかけとなった。本人が再入国後、取り急ぎ面談を実施した。結果、3～4か月前にインターネットのサイトを利用して「遊び目的で作っただけで特別な理由はなかった」と主張。面談の過程の中で反省の意を示し、事の重大性を理解していた。また、その場で当該免許証を折り、自ら廃棄していたことから大事にはしなかったが、「偽造」と判断されれば犯罪になることを指導のうえ、厳重注意を行った。

【新石巻工場様】

・先月に続き、特定技能1名が遅刻、早退、お休みが頻発しており、調査したところ白タク疑惑が浮上した。個人のフェイスブックによる金銭を目的とした集客投稿が目立つようになり、「確信犯」とであると判断せざるを得ないため証拠集めにも注力した。最終的には、工場・組合・本人での三者面談を実施し、「やった」ことの事実を認め、本人了承のうえ工場様が警察にも相談する流れとなった。一連の対応を経て、本人より一身上の都合により退職したいと申し出があったため本人の希望通りに対応進める運びとなった。

監理・支援活動風景



MN大江様 技能実習生女性10名、入社時の風景



MN大江様 女性10名ゴミ出し教育指導



MN山形様 特定技能入社前教育時の様子



MN大江様 新規入社の人材も無事マグロを頂いた。



MN白鷹様 偽造免許所有者への面談風景